

長崎歴史文化博物館

常設展示室ワークシート

見学のポイントや、資料を見ながら考えてもらいたいことを盛り込んだワークシートです。

10の項目別に用意しましたので、目的に沿ってワークシートを選び、自由にお使いください。以下の①～⑩は各ワークシートに付いている番号です。

歴史文化展示室（①～⑧）には、子ども向けの説明パネルがあります。パネルも参考にして、設問に答えるようにご指導下さい。

【使用例】

- ・時間がたっぷりあるので、博物館をじっくり見たい（2時間くらい）
①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→⑩ の順番で使う
- ・時間がないので、教科書にも掲載されている、博物館の代表的な資料を見たい（30分くらい）
ワークシートのなかで☆印の付いている資料をみる
①☆→⑤☆→⑦☆→⑨☆ の順番で使う
- ・長崎とヨーロッパの関係が知りたい
①→③→⑦ の順番で使う
- ・長崎と中国の関係が知りたい
①→③→④ の順番で使う
- ・長崎奉行所の仕事について知りたい
⑨→⑩ の順番で使う

歴史文化展示ゾーン ワークシート

①

せいよう であ 西洋との出会い

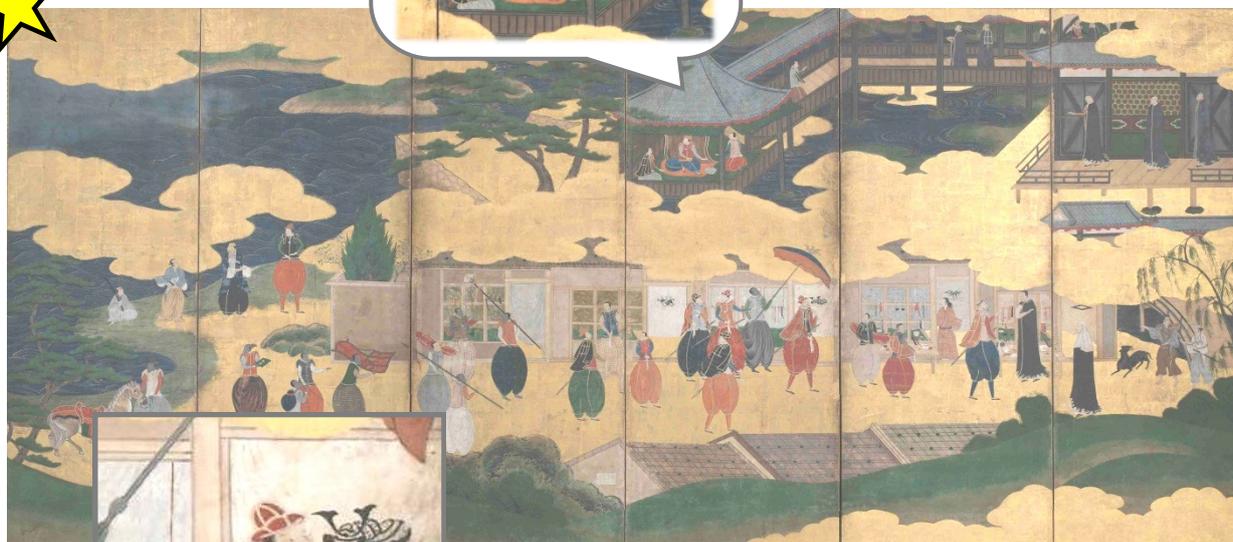
せんごくじだい 戦国時代、ポルトガルやスペインの船が九州各地に来て貿易をおこなうようになり、
きょうキリスト教も伝えられました。当時の様子ようすをえがいた絵（『南蛮人來朝之図』）を見ると、
 日本でのポルトガル人やスペイン人の様子ようすが分かります。

①この建物の上にあるものは何でしょうか？
 絵を見て、スケッチしましょう。



②①のスケッチから推理すいりしてみましょう。
 この建物は何をえがいていますか？

この建物は _____ です。



『南蛮人來朝之図』（右側の部分） 17世紀初め
 ※左側の大きなケースに展示してあります。

③南蛮人なんばんじんと呼ばれたポルトガル人やスペイン人のファッションは、日本人とは違うところがたくさんありました。
 左の人物は、船長（カピタン・モール）です。
 絵のなかからこの人を探して、ズボンをスケッチしましょう。

歴史文化展示ゾーン ワークシート

②

ちょうせん

こうりゅう

朝鮮との交流

江戸時代、日本と朝鮮は国同士で交流していて、朝鮮との交流や貿易を任されていた藩（それぞれの大名が治めた地域）は長崎県にありました。

その藩のことや、どのような交流がおこなわれていたか見てみましょう。

①朝鮮との交流を任されていた藩の名前を書きましょう。

藩

また、右の地図のなかから、その藩があった場所を見つけて、○で囲みましょう。

ヒント

その藩は日本と朝鮮の交流にとって、重要な位置にありました。



②朝鮮との貿易はさかんにおこなわれていました。

朝鮮から運んできたもの（輸入品）と朝鮮へ運ばれたもの（輸出品）を、2つずつ書きましょう。

・朝鮮から運んできたもの

・朝鮮へ運ばれたもの

③将軍が代わると朝鮮からはお祝いのために、使節（国を代表する使い）がやってきました。

その使節の名前を書きましょう。

ヒント
漢字で五文字です

展示室には、その使節の様子をえがいた絵や映像があります。その中から気に入った人物をスケッチしましょう。



歴史文化展示ゾーン ワークシート

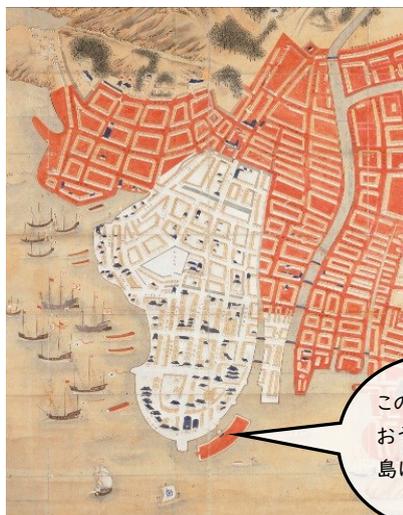
③

ながさきぼうえき
長崎貿易

江戸時代、長崎には中国船やオランダ船がやって来て、貿易をおこないました。
これらの船がどんなものを運んできたのか、また日本からどんなものを持って行ったのか、
展示室で調べてみましょう。

①このコーナーの入口には、江戸時代初めごろの
長崎の様子分かる地図があります。
(今の長崎市を中心部がえがかれています)
地図を見て、気づいたことを書きましょう。

今の長崎市の地図を持っていたら、
見比べてみましょう。



この
おうぎの形の
島に注目!!

「寛永長崎港図」(明治時代に写したもの)

②展示室では、江戸時代に長崎に運ばれてきたもの(輸入品)について調べることができます。
部屋のなかから、運ばれてきたものを4つ探して名前を書きましょう。



ヒント

テーブルの上のものはさわってもOKです。手ざわりやにおいを確かめてみましょう。

③日本から外国へ運ばれたもの(輸出品)を2つ探して、名前を書きましょう。

歴史文化展示ゾーン ワークシート

④

ちゅうごく

こうりゅう

中国との交流

えどじだい

ぼうえき

江戸時代、長崎では中国と貿易をしていたので、たくさんの中国人が長崎にやって来ました。

中国人たちの暮らしや、彼らが長崎に何を伝えたのか、展示室を見て調べてみましょう。

①中国人たちはさまざまなものを長崎に伝えました。

これは中国の女の神様の像です。長崎に来た中国人たちは、この神様を大事にしていました。

冬に行われる
ランタンフェ
スティバルに
登場します。コーナー入口から見て、左側の
大きなケースの右上に展示しています。

この神様の名前を答えましょう。

ヒント

ひらがなでも漢字
でも二文字です

この神様は、何の神様でしょうか？説明を読んで、書いてみましょう。

の神様

てんじしつ

く

もけい

②展示室には、長崎に来た中国人たちが暮らした場所の模型があります。この場所の名前を答えましょう。



ヒント

漢字で四文字です

中国人はなぜこの場所に住まなければならなかったのでしょうか？

パネルを見て、答えを書きましょう。

のため

もけい

この模型を見て気がついたことを2つ書きましょう。

中国人たちの暮らしについて、展示してある絵や
パズルを見てみましょう。また、出島のオランダ人
たちの暮らしと比べてみましょう。

歴史文化展示ゾーン ワークシート

⑤

ながさき く
長崎の暮らし

長崎は中国やオランダとの貿易で栄えた町です。たくさんの町人が貿易に関わる仕事をして町を支えていました。江戸時代の長崎がどんな町だったか見てみましょう。

①江戸時代の長崎の町や出島の様子がえがかれた絵(『寛文長崎図屏風』)です。絵をよく見て、次のものや人を見つけたら○で囲みましょう。

- ・ 出島
- ・ 中国船
- ・ オランダ船
- ・ 外国人

ヒント
中国船：目玉のような模様
オランダ船：国旗



寛文長崎図屏風(左側) ※壁側の大きなガラスケースのなかに展示しています。

②絵を見て、気づいたことを書きましょう。

③この絵には長崎の有名なお祭り「くんち」の行列もえがかれています。行列のなかには、町のしるしである大きな傘があるので、探してみましょう。

①の屏風の反対側には、大きな傘の実物があります。この傘は何とよばれているでしょうか。

ヒント
ふだん使う傘とは、ちょっとちがう形です。

歴史文化展示ゾーン ワークシート

⑥

ながさき びじゅつこうげい
長崎の美術工芸

ぼうえきこう 長崎は貿易港だったので、さまざまな種類とくの美術工芸品びじゅつこうげいひんが外国から入ってきました。
また、長崎では中国やヨーロッパの特ちょうを取り入れた新しい絵画や、国内外の注文に応じたさまざまな工芸品こうげいひんがつくられました。長崎でつくられた工芸品こうげいひんを見てみましょう。

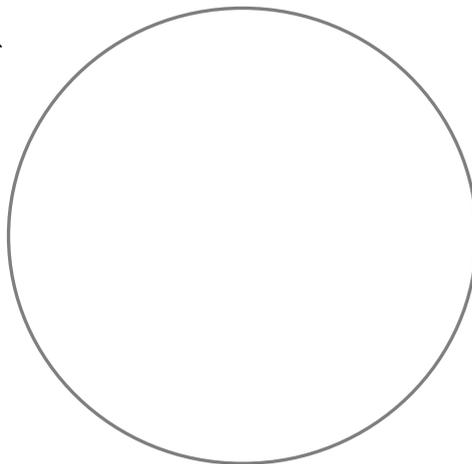
①展示室てんじしつには、青貝細工あおがいざいくという工芸品こうげいひんがあります。
きらきらとかがやく部分とくが特ちょうのこの工芸品こうげいひんは
長崎でもさかんにつくられ、ヨーロッパざいりょうに輸出ゆしゅつされました。
きらきらとかがやく部分とくの材料は何でしょう？



キャビネット

②長崎県ながさきけんでは、地域しゆりによってたくさんの種類しゆるいの焼きものが
つくられていました。
展示室てんじしつにある「皿」を1枚選んで、
絵やもようをスケッチしてみましょう。

展示室てんじしつの皿を参考に、自分で
デザインしてもOKです。



③展示室てんじしつにある作品てんじしつのなかからお気に入りの作品てんじしつを見つけて、
その作品てんじしつの名前と、気に入った理由てんじしつ（すきなところ）を書きましょう。

作品の名前

気に入った理由

歴史文化展示ゾーン ワークシート

⑦

こうりゅう

オランダとの交流

えどじだい ぼうえき く てじま
江戸時代、長崎ではオランダと貿易をしていました。オランダ人たちが暮らす出島は、日本
とヨーロッパをつなぐ唯一の窓口でした。
てじま
出島をとおしてどのような学問や文化が伝わったのか調べてみましょう。

てんじしつ
①展示室では、出島の生活をえがいた絵やパズル、「出島のぞき」などで出島での生活を紹介しています。
ようす
出島での生活の様子について、次のことをまとめましょう。

ふくそう
オランダ人の食事・服装について、気づいたことを書きましょう。

出島でおこなわれていた遊び（スポーツなど）はありますか？

らんがく
②ヨーロッパの学問をオランダ語をとおして学ぶことを、「蘭学」といいました。
てんじしつ かいぼうしょ やく
展示室にはオランダの解剖書をほん訳したものがあります。
この本のタイトル(名前)を答えましょう。

てんじしつ
展示室のテーブルには、この本のレプリカがあります。
自由に読んで、図を一つ選んでスケッチしましょう。



らんがく はってん つうじ
蘭学の発展には、オランダ通詞（通訳）が活やくしました。

くわしくはパネルを見てみましょう。



歴史文化展示ゾーン ワークシート

⑧

きんだいか さきがけ ながさき
近代化の 魁 ・ 長崎

ばくまつ かいこう おうべいしよこく まどぐち
幕末の開港ののち、欧米諸国との関係が深まると、長崎は新たな学問や技術の窓口となりました。そして、勝海舟や坂本龍馬など、多くの人が全国から集まりました。
このころ長崎から広まった技術や、長崎に集まった人々について調べましょう。

①下の写真機(カメラ)は、長崎で活やくした人物が使っていました。
展示室にあるパネルなどを見て、下の空らんをうめてみましょう。



私は写真師(プロカメラマン)で、
名前は _____ です。



苦勞して写真術を身に付け、写真館を開きました。
お客には _____ さんもいました。
私の弟子たちが全国に写真術を広めました。

展示室では、昔の写真さつえいを体験したり、昔のカメラを見たりできます。
今のカメラとのちがいや、気づいたことを書きましょう。

②パネルを参考にして、長崎に集まった有名人と、その人に関係する事(こと)がらを、線で結んでみましょう。

ふくざわゆきち
福沢諭吉

いわさきやたろう
岩崎弥太郎

さかもとりょうま
坂本龍馬

いとうひろぶみ
伊藤博文

がくもん
『学問のすすめ』

しよだいないかくそうりだいじん
初代内閣総理大臣

かいうんぎょう
海運業などに進出、大きな会社をつくる

かめやましゃちゅう
亀山社中を結成

長崎奉行所ゾーン ワークシート

⑨

ながさきぶぎょうしょかんれんてんじ
長崎奉行所関連展示

はくぶつかん た えどじだい ながさきぶぎょうしょ
今、博物館の建っている場所には、江戸時代に長崎の町の大事な仕事をした「長崎奉行所」
ながさきぶぎょう
がありました。奉行所で一番えらい人のことを「長崎奉行」とよびます。
ながさきぶぎょう
長崎奉行の仕事について調べてみましょう。

①「知られざる長崎奉行の一年」というパネルを見ると、奉行のいろいろな仕事に分かります。

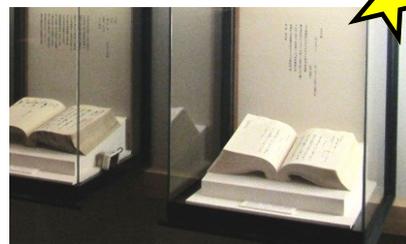
そのなかに、出島のオランダ人からおくられた、ある動物を調べている場面があります。

昔の日本にはいなかった、その動物は何でしょう？

えどじだい ぶぎょう さいばん
②江戸時代の長崎で起こった事件は、奉行が裁判をして、解決しました。

右の白い本は、事件の記録をまとめたものです。

この本の名前を書きましょう。



しりょう じゅうようぶんかざい してい
この資料は、国の重要文化財（特に大事な宝物）に指定されています。

展示やパネルを見て、気になった事件をまとめてみましょう。

ちょう しょ 調 書（調べて分かった事実を書いたもの）	
事件が起こった年	
関係する人	
事件の内容	

長崎奉行所ゾーン ワークシート

⑩

ぶぎょうしょふくげんぶぶん
奉行所復元部分

ぶぎょうしょ ふくげんぶぶん ながさきぶぎょう
 長崎奉行所ゾーンの復元部分では、長崎奉行が仕事をしていた色々な部屋を、江戸時代当時
ふくげんぶぶん たんけん ぶぎょうしょ
 と同じように作っています。復元部分を探検することで、奉行所にはどんな役割があったの
 か、知ることができます。

- ふくげんぶぶん
 ①復元部分の入り口からまっすぐ進むと、左側に、写真のような部屋が見えてきます。
 展示されている物やパネルを見て、この部屋について調べましょう。

・部屋の名前を書きましょう。

・どんなものが並んでいますか？ひとつ書きましょう。

・これは、何をしているところでしょうか？



- ② ①の部屋のとなりには、写真のような場所があります。
 パネルを見て、この場所について調べましょう。



・場所の名前を答えましょう。

・何をやる場所でしょうか？

- ながさきぶぎょう
 ③ さらにおくに進むと、長崎奉行がお客様に会ったり、本を読んだりした部屋があります。
 部屋の名前を書きましょう。

がわ
 えん側にはかわや（昔のトイレ）も
くら
 あります。今と比べてみましょう。